

真剣なまなざし 上毛かるた大会



甘楽町子ども会上毛かるた大会(町子ども会育成会連絡協議会・町教育委員会主催)が1月19日、ら・ら・かんらで開かれました。各地区の予選会を勝ち抜いた子どもたちが日ごろの練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。

上位3団体・個人は県大会を目指して、甘楽郡大会(1月26日、下仁田町公民館で開催)に出場しました。



入賞した皆さん

小学生高学年の部 (敬称略)

【団体】

- 優勝 城町子ども会(小幡A)
- 準優勝 たいよう子ども会(新屋A)
- 第3位 若草子ども会(新屋B)

【個人】

- 優勝 田中伶奈(若草子ども会：新屋A)
- 準優勝 武田陽菜乃(すぎのこ子ども会：福島A)
- 第3位 市場しずく(若草子ども会：新屋B)

小学生低学年の部 (敬称略)

【団体】

- 優勝 若草子ども会(新屋B)
- 準優勝 若草子ども会(新屋A)
- 第3位 城町子ども会(小幡A)

【個人】

- 優勝 青木桜月(町子ども会：小幡B)
- 準優勝 松井望音(はやぶさ子ども会：福島A)
- 第3位 土屋美緒(あすなろ子ども会：福島B)

もうすぐ本番！子ども参加ミュージカル



甘楽町発足60周年記念事業・子ども参加ミュージカル「^{かめがもり}瓶ヶ森の^{しばてん}河童」が2月9日に町文化会館で開かれます。

甘楽町出身の役者が所属する劇団「ふるきやら」が展開する本格ミュージカルに町内の小学生51人が特別出演します。子どもたちは本番に向けて踊りや歌、セリフを習得中。4回の稽古とりハーサルを経て、本番の舞台に挑みます。ミュージカルは、生演奏の音楽で、自然や生命をテーマにした見ごたえあるストーリー。子どもたちは「皆さん、ぜひ見に来てください!」と呼び掛けています。

チケットは前売り一般2,500円、中学生以下500円(当日は各500円増し)。文化会館(☎74・7000)、町民有志の実行委員で販売しています。



↑練習に励む子どもたち



←子どもたち一人ひとりの意気込みを書いた大きなメッセージシートが、ら・ら・かんら1階に掲示されています(2月8日まで)。ぜひご覧ください

読売大会で女子優勝!! 男子3位入賞!

第36回読売旗争奪中学生ハンドボール大会が12月27～30日に東京都八王子市で開かれ、甘楽中学校の女子ハンドボール部が優勝、男子ハンドボール部が第3位に入賞しました。

この大会は、関東・東北・信越の男子46チーム、女子32チームが参加した大会で、甘楽中の男女は、強豪校を相手に日ごろの練習の成果を発揮しました。女子は、3月25日から富山県で行われる全国大会での活躍も期待されます。



女子ハンドボール部

女子ハンドボール部部長 齋藤茉凜さん(2年)
今回の優勝はたくさんの方々の支えがあったので、本当に感謝しています。2019年を笑顔で締めくくることができました。これを糧に3月に行われる全国大会でも入賞を目指して頑張りたいと思います。

男子ハンドボール部主将 畑中涼志さん(2年)
一人ひとりが練習の成果を発揮し、チーム一丸となって勝ち取ることができました。これを励みとしてさらなる成長をしたいと思います。



男子ハンドボール部

緊急時に正しく使おう110番 園児が呼び掛け

富岡警察署と町駐在所連絡協議会(吉田茂雄会長)は1月15日、福島幼稚園で「110番の日」の広報活動を実施しました。園児の保護者が緊急電話の現状や正しい110番通報などについて学び、県警察本部につながる110番の模擬体験をしました。また、警察官に扮したつばめ組の園児4人(右写真)がチラシと啓発品を配り、ドライバーに交通安全と適切な通報を呼び掛けました。

吉田会長は「少しでも適切な110番通報が浸透するといい。今後も広報活動を進めていきたい」と話されました。



「ひき逃げ」「不審者」「ひったくり」の想定で通報体験



「気をつけてください」と呼び掛ける園児



甘楽町駐在所連絡協議会の皆さん

秋本さんの100歳を慶祝

秋本ふさ江さん(大正9年1月9日生まれ・白倉)の100歳のお祝いに森平副町長が1月9日、特別養護老人ホームシルク(白倉)を訪問し、慶祝状と祝金を手渡しました。

秋本さんは高崎市吉井町のお生まれで、結婚後は下仁田町で雑貨店を営み、子育てをしながら和服の仕立て直しや農作業の手伝いなどにも励んでこられました。55歳のときに息子さんの家族と同居して福島に住み、昨年9月まで自宅で生活をしていた秋本さんは、手先が器用で努力家、食事の好き嫌いはないそうです。ご家族や施設の利用者、職員などから誕生日を祝福されると、「みんながよくしてくれて本当に感謝しています。これからもよろしくお願いします」と気持ちを伝えていました。



ペアを組む小竹想さん(あかぼりJST)と
準優勝を喜ぶ渡邊さん(右)。後列は外所代表

関東大会で準優勝!! ソフトテニス渡邊さん

甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)の渡邊惺矢さん(新屋小4年)は、第13回スポーツ少年団関東小学生ソフトテニス交流大会(12月15日、茨城県水戸市)に出場し、小学4年生以下男子の部(ダブルス)で準優勝しました。

渡邊さんは関東大会を振り返り、「自分の得意な攻めのボールが打てたので、決勝まで進めました。決勝戦では、2人のコンビネーションがうまくいかないこともあり負けてしまいましたが、3月の全国大会では勝てるように練習を頑張ります」と話してくれました。

文化会館で110万人達成!!

平成6年11月に開館した町文化会館は1月19日、入場者が110万人に達成しました。

110万人の節目に入場したのは千葉彩乃さん(大泉町)。千葉さんはこの日、町発足60周年記念公演として開かれた県民会館・甘楽町共同事業「かんら春待ちコンサート2020」を家族と鑑賞するために来場しました。

茂原町長から花束と記念品が贈られると、千葉さんは「きれいな山並みの景色を見ながら来ました。この会館は初めてですが、110万人目という幸運にびっくりしました」と喜びを話されました。



茂原町長と一緒に110万人達成を喜ぶ千葉さん(左から2人目)